

3月28日 (月)

■半導体部品テストシステム業大手の株式会社アドバンテスト(東1 6857)は、同業のVerigy Ltd.(米NASDAQ VRGY/本社:シンガポール/以下、ベリジー)の全株式を取得することにつき、最終契約を締結したことを発表した。買収総額は約909億円。買収手法はシンガポール法に基づくスキーム・オブ・アレンジメント(取締役会の同意に基づく買収手続き)。同社の株主総会およびシンガポールの裁判所の承認等により買収が成立する。日本・アジアに強いアドバンテストと、欧米を拠点とするベリジーの統合により、グローバル規模の展開が可能となる。世界の半導体製造装置市場で7位、検査市場では首位に立つ見通し。

3月29日 (火)

■飲食業の株式会社吉野家ホールディングス(東1 9861/以下、吉野家HD)は、飲食業の株式会社京樽(大・JQ 8187)との株式交換につき、株主総会で承認を得た。株式交換の効力発生日は7月1日。京樽は完全子会社となり、6月28日に上場廃止となる予定。吉野家HDは1999年11月から会社更生法により再建中であった京樽の支援に参画していた。

3月30日 (水)

■半導体、太陽電池事業のワイエイシイ株式会社(東1 6298)は、太陽電池用熱処理装置製造業の株式会社デンコー(非上場)の株式を取得した。取得株式は904千株。発行済株式のうち22.6%を取得、関連会社となる。取得価額は198,880千円。譲渡人はデンコー元役員等。4月においても追加で株式取得をする予定。ワイエイシイの電池事業は2009年発足。デンコーの精密熱処理装置のノウハウにより技術力を高める目的。

3月31日 (木)

■運輸、倉庫業の株式会社オーナミ(大2 9317)は、所有する鑄鍛製品製造業の株式会社シー・アンド・エフ エンジニアリング(非上場)の株式譲渡につき決議した。譲渡先は日立造船株式会社(東1 7004)。譲渡株式数は360株、譲渡価額は109,800千円。売却益として91,800千円を計上する見込み。日立造船より子会社化について申出があったもの。シー・アンド・エフ エンジニアリングより委託している輸送、通関業務は継続する。

4月1日 (金)

■百貨店事業のエイチ・ツー・オー リテイリング株式会社(東・大1 8242/以下、H2O)は、宅配業の株式会社エブリデイ・ドット・コム(非上場/以下、エブリデイ)の株式譲受につき合意した。譲渡人はエブリデイの主要株主である大前研一氏および、投資業の株式会社大前・ビジネス・ディベロップメント(非上場)。取得株式は63,166株、取得価額は1,004百万円。株式の所有割合は72.5%となる。H2Oは関西にて宅配事業を展開中で、今後、東京・福岡でも展開する予定。エブリデイは福岡で宅配業を展開しており、エブリデイのプラットフォーム提供により事業拡大を目指す。